

# 小池としあき市政レポート

令和4年4月5日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5

TEL: 52-5453 FAX: 69-1129

ホームページ: <https://www.koike473.com/>

E-mail: koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



## 小池としあきが2月定例議会で、50回目の一般質問に臨みました！！

サービス水準の統一を図るため、法人による一括運営に移行した放課後児童クラブで、児童支援員の退職が相次いでいます。今回は、業務委託先法人の運営姿勢・能力、市の監督状況について質しました！！

### 質問1・・・事業主体である市としては、2年間の業務委託先法人の状況をどう評価するか？

① 児童クラブ運営の根幹は、子どもを「安全に預かること」と「質の高い育成支援を行うこと」の両者であると考え、**事業主体である市としては2年間の業務委託先法人の状況をどう評価するか？**

(市長)市としては一定の評価をしている。保護者向けの満足度調査では、「利用しやすいか」との設問で89%が「利用しやすい」(前年度から5%上昇)、「支援員の対応については87%が「満足している」(12%上昇)と回答する等、保護者からも一定の評価をいただいている。

(小池)私は評価できない。法人一括運営の児童クラブに求められる役割は、これまで各地区の運営委員会が担い苦勞してきた支援員確保、経理等の内部管理を法人組織がスケールメリットを活かして行う「大前提」の部分と、「育成支援」の2層構造の役割だと考える。

しかし委託先法人は、「大前提＝できて当然」であるはずの「支援員確保」ができていないばかりか、実績のある支援員が次々に退職していく状況である。

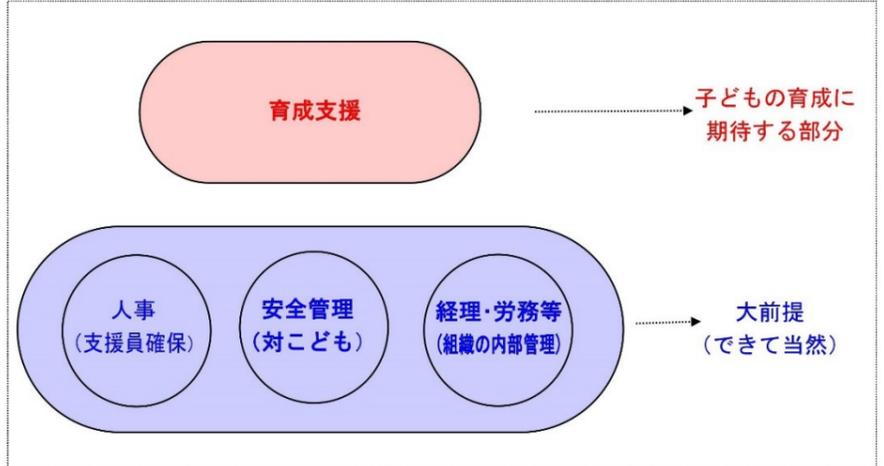
「安全に預かる」ことは当然のことであり、アプリの活用等は大きな法人なら全国どこでも導入している。

「支援員の対応」の評価が高いのは、評価委員会が指摘するように「支援員を旧運営主体(各地区の運営委員会)から継続して雇い入れ本事業をスタートさせているから」であり、委託先法人自身が持っていた実力ではないと考える。

■富士市の放課後児童クラブは、市内各小学校区ごとに地区の運営委員会による独自の運営を行ってきましたが、サービス水準(育成支援内容、利用料等)の統一を図るため、業務委託先法人(一般社団法人コドモノプラス)の下で一括運営していくこととなりました。

■令和7年度からの全クラブの移行を目指し、2年度から順次移行を進め、3年度までに半数近い12小学校区、20クラブが移行しましたが、多くの支援員が退職する事態が続いています。

### ■児童クラブに求められる2層構造の役割



### 質問2・・・「運営基準＝基本仕様書」に明記されている「年間育成支援計画」は作成されているのか？

#### ■各地の放課後児童クラブの様子(左:大府市(愛知県)、右:東員町(三重県))



#### ■「富士市放課後児童クラブ運営基準」における「年間育成支援計画」の明記

##### 第2章 事業運営 第7節 育成支援概要

運営主体は、児童クラブの役割を踏まえて、地域環境や施設条件などを考慮しながら、目標及び計画をたて、それに基づき年間育成支援計画を作成しなければならない。

##### 1 育成支援の内容

(4) …児童クラブにおける育成支援には、主に次のような内容が求められる。

- ①利用児童が自ら進んで児童クラブに通い続けられるように援助する。
- ②利用児童の出欠席と心身の状態を把握して、適切に援助する。
- ③利用児童自身が見通しを持って主体的に過ごせるようにする。
- ④児童クラブでの生活を通して、日常生活に必要な基本的な生活習慣を習得できるようにする。
- ⑤利用児童が発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるようにする。
- ⑥利用児童が自分の気持ちや意見を表現することができるように援助し、児童クラブの生活に主体的に関わることができるようにする。
- ⑦利用児童にとって放課後の時間帯に栄養面や活方面から必要とされるおやつを適切に提供する。
- ⑧利用児童が安全に安心して過ごすことができるように環境を整備するとともに、緊急時に適切な対応ができるようにする。
- ⑨児童クラブでの利用児童の様子を定期的に保護者に伝え、家庭と連携して育成支援を行う。

① 「富士市放課後児童クラブ運営基準」では、「運営主体は年間育成支援計画を作成しなければならない」とされている。この計画は、運営主体＝委託先法人が育成支援に取り組む上で基本となる重要な計画と考えるが、現場の支援員にまで共有されたものとなっているか。

(市長)各クラブの主任支援員が携わりクラブごとに育成支援計画書を作成しており、クラブ内での共有はできていると考えている。

(小池)「運営基準」は業務委託にあたっての「基本仕様書」であり、そこには「運営主体は、・・・年間育成支援計画を作成しなければならない」とある。運営主体である法人本部が練った全体計画を作り、その全体計画に基づき各クラブが個別計画を作るのが筋のはず。

複数のクラブの主任支援員さんにヒアリングしたが、「法人本部から全体計画を提示されたことも、個別計画を作るよう指示されたこともない」とのことである。本部が全体計画を作成していないのであれば契約違反であり、市は監督不行き届きではないか？

(市長)市は詳細を把握していなかった。今後は法人に対し適切に指示、指導していく。

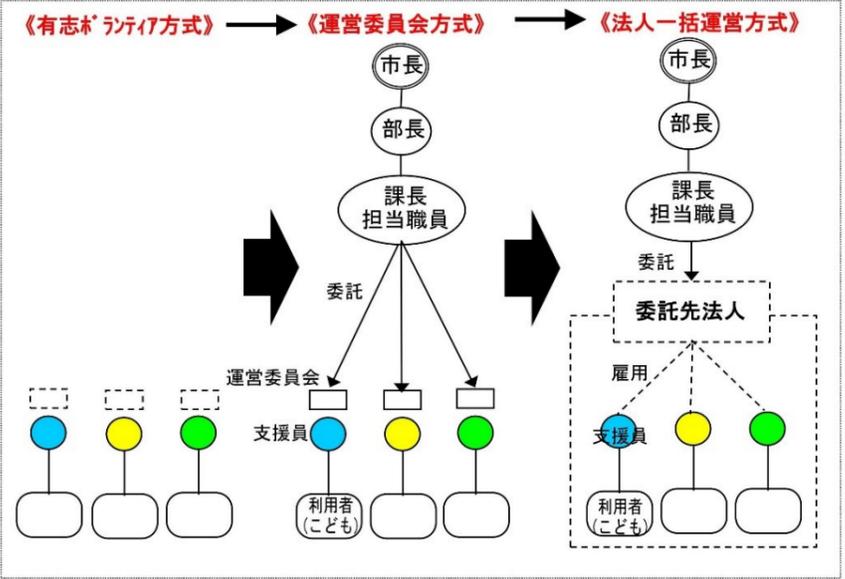
# 質問3・・・市は改めて支援員、委託先法人との話し合いの場を持ち、ギャップを解消していくべきではないか？

## ① 市は、改めて支援員、委託先法人との話し合いの場を持ち、ギャップを調整していくべきではないか？

(市長) 法人本部と現場の支援員との間に、意見の食い違いなどの課題が生じている場面が少なからずある。これは市から法人へフィードバックした意見等に対して、どのような対応を講じたか、その報告を求めてこなかったことも一因と考える。市は随時、法人本部と現場の支援員の調整役を担っていくとともに、まずは市と一括運営に移行した児童クラブの支援員等との意見交換の場を設定していく。

(小池) 富士市の児童クラブは、大きく分けると3段階の歴史を経て今に至っている。当初は各地区の有志の皆さんによるボランティアで始まった。次に必要性を重視した市が各地区に運営委員会を設けていただき、そこに委託する形を取った。そして今回、サービス水準の統一を目的に委託先法人による一括運営方式に変更することとなった。この間、**長年携わってきた支援員が継続しているからこそ、新規参入の法人は運営でき、育成支援の評価も高くなっている。**こうした経緯があるにも関わらず、**委託先法人は支援員の皆さんを上手く活用できていないので、退職する支援員も増加してきている。**市は児童クラブの設置者として、移行後に退職した支援員も含め、意見交換、調整の場を設置し、改善に努めて欲しい。

## ■運営委員会方式時代からの支援員さんを引き継ぎ運営する委託先法人



■今議会では、児童クラブについて私(小池)と佐野智昭議員が一般質問で取り上げ、更に児童クラブの予算を審査する文教民生委員会でも多くの議員から質疑と疑義が指摘されました。

- その結果、議会としては、
- ・ **予算に対する付帯決議**：市は安定した一括運営のため必要な施策を講じ、その経過について、今後、機をもって議会に説明すること
  - ・ **閉会中の所管事務調査**：一括運営業務委託の状況については、今後さらに慎重に審査・調査するため、継続審査とする
- が決まり、今後も児童クラブの運営を注視していくことになりました。

## 12~3月の活動 …1月に「ぎっくり腰」をやりました。腹筋が弱くなっているからだとも思います。年齢相応の体力づくりに励まなければ！



第9回富士山女子駅伝(12/30)・・・今年は和田町交差点近くで交通規制ボランティアを務めました。この時間帯、富士山には今年も雲がかかり、全国の皆さんに見てもらえず残念無念！



今年も始動はハンドボールの「初投げ」から(1/3)・・・昨年はコロナの影響で、OB・OGは参加しない高校生みの「初投げ」でしたが、今年は大学生も多数参加し良い練習になりました！



ロゼシアターで開催した出初式(1/9)・・・2年ぶりの出初式は参加人数を絞りロゼで開催。静岡県消防協会表彰は、第5分団(今泉)の久能前分団長が受賞。キビキビした動きはさすがです！



環境経済委員会の「議会報告会」(1/12)・・・意見交換会のテーマは「これからの『商店街』の役割。あるべき姿について」。再開発計画が進む富士駅周辺について皆さんの声を聞きました！



学校創立100周年の題字を描く富士高書道部(2/10)・・・記念誌の題字「富嶽」と、100周年のテーマ「百尺竿頭」を描いてもらい、そのパフォーマンスを記念DVDに載せる予定です！



令和5年度の開通を目指す「富士川かりがね橋」の工事見学(2/25)・・・日本最大級の650トンクレーンを使い橋桁を架ける工事を議会で見学しました。固定する高力ボルトの技術に驚き！



富士マウンライオンズクラブで富士特別支援学校富士宮分校に学校教材を贈呈(3/2)・・・農芸・陶芸実習で使用する備品を寄贈しました。これまで以上に技術を磨いて欲しいと思います！



今年最初の「田宿川の川そうじ」(3/13)・・・この時期は渡り鳥のオオバンが水草を食べてくれるので、上流区間は楽ですが、下流の田宿町区間は水草の生育が盛んで距離も長く大変です！



3年ぶりのアルティメットドリームカップ開催(3/13)・・・蜜を避けるため2週に分散しての開催でした。参加選手が2,000人を越える世界最大級の大会の王者は「文化シャッター」！



自転車レース「富士クリテリウム」開催(3/19・20)・・・青葉通りの市役所～ロゼシアター間1周1.8kmを30周する市街地での自転車レースです。プロ選手の速さと持久力に驚きました！